

2026年3月期 第3四半期

# 決算説明資料

2026年2月10日

株式会社エフティグループ

証券コード：2763



# 目次

01/ 会社概要

02/ 2026年3月期 第3四半期 業績

03/ 2026年3月期 業績予想

04/ 株主還元

# 01/ 会社概要

---

会社概要

ミッション

事業会社一覧

事業内容

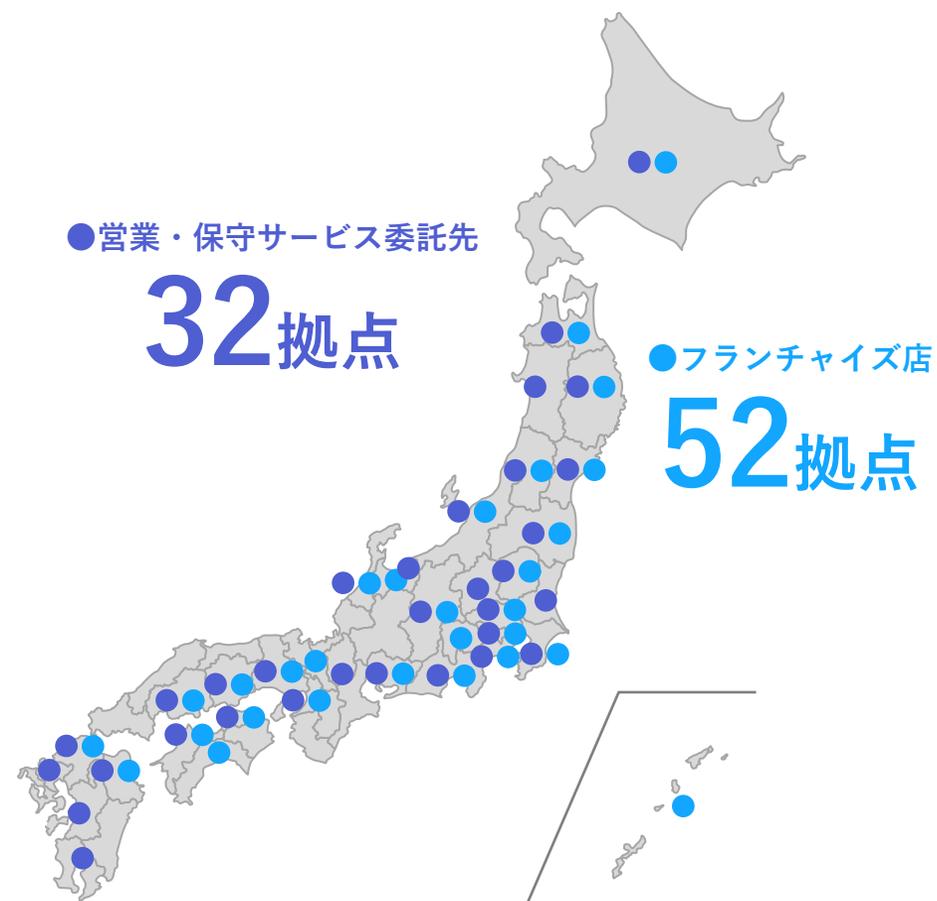
主要なストック・サービス

事業活動の特徴

当社の強み

# 会社概要

会社名	株式会社エフティグループ
本店所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町二丁目13番6号
設立日	1985年8月1日
代表者名	代表取締役社長 小林 亮二
資本金	1,344百万円 ※2025年3月31日現在
従業員	連結83名 ※2025年12月31日現在
拠点	営業・保守サービス委託先 32拠点 フランチャイズ店 52拠点



# オフィスと生活に新たな未来を。

---

私たちは、「提案力」「技術力」「サポート力」の3つの強みで、情報通信システム、セキュリティシステム、インターネット環境、省エネルギーサービス等のご提案を行い、お客様の見えない課題を見つけ出して解決します。

オフィスのインフラを支え、安心して快適な生活環境づくりに貢献すること、それが私たちエフティグループの使命です。

# 事業会社一覧

## 法人ソリューション事業



開発事業、WEBサービス・ポイント事業



NTT東日本業務委託事業



パートナー支援事業  
※2025年12月 アイエフネットに吸収合併

## 法人ソリューション事業



## ネットワークインフラ事業

## インフラ事業



小売電力サービス



回線サービス、ISP販売



回線サービス  
※2025年12月 アイエフネットに吸収合併

## その他事業

## 環境事業



ECO TECHSOLUTION

節水装置販売



ウォーターサーバー販売

## その他の事業



株式会社 FRONTIER

蓄電池販売

# 事業内容

- 主に法人ソリューション事業とネットワークインフラ事業を展開

## 法人ソリューション事業



オフィス機器やサポートによる  
課題解決



オフィス機器



セキュリティ



DX化支援

ビジネスに必要な通信関連商材を、お客様の事業に合わせてご提案。契約後のサポートにも対応。また、DX化に伴う支援ツールなどもご提供。

## ネットワークインフラ事業



通信サービスや  
インフラ環境の提案



電力



回線



節水装置

小売電力事業者及び電気通信事業者として電力や通信などのインフラサービスをご提供。省エネ対策へのソリューションもご提案。

# 主要なストック商材・サービス

- 法人ソリューション事業では定額保守やDX化に伴う支援サービスなどを提案
- インフラ事業では電力の自由化や光コラボレーションに伴い独自のプランを提供



## ソリューション事業

### 定額保守

定額サポートサービス

*F*premium

情報通信機器、環境商材等の法人向け総合サポートサービス。

### ERP

クラウドERPサービス

ジョブカン

バックオフィス業務を効率化し、コスト削減を実現。

### 省エネ

LED照明

かしこい光  
L-eeDo

省電力で明るい照明。最大5割の節電が可能。



## ネットワークインフラ事業

### 電力

電力供給サービス

FTでんき

エフエネでんき  
Future Energy

法人・個人それぞれのニーズに合わせた電力のプランを提供。

### 回線

インターネット接続サービス

ひかり速トラ

高速で安定したインターネット回線を提供。

### 節水装置

次世代節水装置

次世代節水装置  
JET

蛇口に取付けるだけで最大50%の削減が可能な節水装置。

# 事業活動の特徴

- 3つの強みを活かしつつニーズの多様化に対応するために、柔軟性を持ち継続的な取り組みと営業活動を行う

変化する世の中に伴う  
多様なニーズへの対応が必要

東日本大震災による電力不足や  
コロナ拡大などの  
社会変化へ対応

インフラサービスや  
オフィス機器などの  
保守を提供

法人を対象に  
積み重ねた  
営業ノウハウの発揮

 柔軟性

節電効果の高いLED照明や  
空気浄化装置など  
市場の需要を満たす商品を提供

 継続性

継続的なサポートによる  
信頼関係の構築と  
取引の継続を実現

 営業力

培った営業力を活かし  
顧客インサイトに訴求

# 当社の強み

- 提案力、技術力、サポート力の3つの力によって顧客のニーズに対応

長年築き上げてきた技術力で、  
機器の設置からその後の保守や  
機器更新までトータル的に支援

オフィスソリューション  
の提案力



通信コスト削減、業務効率化、  
IT環境整備といった  
多様なニーズに対して  
最適なソリューションをご案内

安心の技術力



地域密着型の  
サポート力



専任のサポート担当が  
あらゆるお問い合わせに対応。  
地域密着型のサービス体制で  
各地の中小企業をバックアップ

# 02 / 2026年3月期 第3四半期 業績

---

連結業績（2026年3月期 第3四半期）

全体業績

サービス別四半期売上推移

セグメント別業績① | ネットワークインフラ事業

セグメント別業績② | 法人ソリューション事業

連結財政状態

## 連結業績（2026年3月期 第3四半期）

- 前期第3四半期累計期間は子会社支配喪失による利得（約15億円）を含む  
前期の利得および子会社減少の影響を除外すると利益は横ばい
- 電力請求額の減少により売上収益は減収傾向
- 電力調達原価は前年並みの水準

単位：百万円

	2025年3月期 第3四半期累計期間	2026年3月期 第3四半期累計期間	増減額	増減率
売上収益	26,049	23,711	▲2,338	▲9.0%
営業利益	7,485	5,560	▲1,924	▲25.7%
売上収益営業利益率	28.7%	23.5%	▲5.3pt	—
税引前利益	7,524	5,804	▲1,720	▲22.9%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	5,351	4,171	▲1,179	▲22.0%

## 全体業績（3ヶ年比較）

- 売上収益は電力請求額の減少により減収傾向
- 営業利益は電力調達価格が前年並みに推移し安定。前期は子会社の支配喪失に伴う利得を含む。前々期との比較では横ばい
- ストック収益は前年同期比で微減も安定利益

単位：百万円



※2025年3月期 営業利益：子会社の支配喪失に伴う利得 15億52百万円を含む

# サービス別四半期売上収益推移

- 小売電力サービスは夏季・冬季の需要に連動し売上収益が変動
- 法人ソリューション事業は子会社ジャパンTSSが連結除外に（2024年10月以降）

単位：百万円

セグメント	サービス	2024年 7月～9月	2024年 10月～12月	2025年 1月～3月	2025年 4月～6月	2025年 7月～9月	2025年 10月～12月
ネットワークインフラ	小売電力	4,265	3,679	3,945	2,892	3,475	2,956
	回線	741	711	705	695	684	660
	その他	348	360	387	278	248	252
法人ソリューション	情報通信	3,598	3,215	3,103	3,229	3,188	3,382
	環境	272	238	314	308	401	290
その他	蓄電池	0	0	1	0	0	1
合計		9,337	8,325	8,576	7,658	7,996	8,057

# セグメント別業績① | ネットワークインフラ事業

- 小売電力サービスは請求額の減少により減収。営業利益率は改善
- 回線、インターネット、節水装置の収益は安定

単位：百万円

	2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
売上収益	14,597	12,153	▲2,444	▲16.7%
営業利益	3,572	3,237	▲334	▲9.4%
売上収益営業利益率	24.5%	26.6%	+2.2pt	—

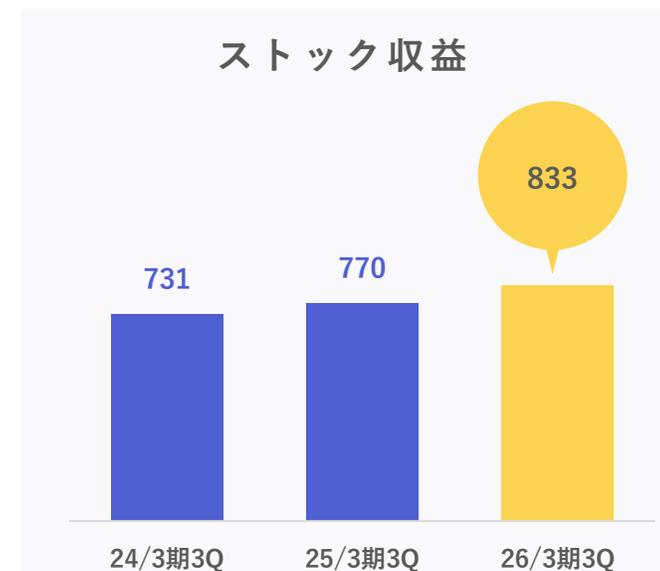


## セグメント別業績② | 法人ソリューション事業

- 前年の営業利益は子会社支配喪失による利得（約15億円）を含む
- 売上収益は横ばい、ストック収益は増加傾向

単位：百万円

	2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
売上収益	12,136	11,932	▲204	▲1.7%
営業利益	3,947	2,370	▲1,577	▲40.0%
売上収益営業利益率	32.5%	19.9%	▲12.7pt	—



## 連結財政状態

- 現金・現金同等物 167 億円 → 財政状況は良好。
- 上場有価証券への投資、定期預金等によりその他金融資産 173 億円
- 有利子負債 29 億円

単位：百万円

区分	2025年3月期 年度末	2026年3月期 第3四半期末	増減	前期末対比
<b>主な資産</b>				
現金・現金同等物	19,817	16,763	△ 3,053	△ 15.4%
営業債権・その他債権	7,345	5,986	△ 1,358	△ 18.5%
有形固定資産	305	441	135	44.4%
使用権資産	270	238	△ 31	△ 11.8%
その他金融資産	11,397	17,322	5,925	52.0%
契約コスト	283	308	24	8.5%
<b>資産合計</b>	<b>40,592</b>	<b>42,254</b>	<b>1,662</b>	<b>4.1%</b>
<b>主な負債・資本</b>				
営業債務・その他債務	3,237	3,000	△ 237	△ 7.3%
有利子負債	3,643	2,926	△ 716	△ 19.7%
<b>負債合計</b>	<b>10,749</b>	<b>8,792</b>	<b>△ 1,956</b>	<b>△ 18.2%</b>
資本金・資本剰余金	2,578	2,581	2	0.2%
利益剰余金	27,988	31,605	3,616	12.9%
自己株式	△ 725	△ 725	0	0.0%
<b>資本合計</b>	<b>29,842</b>	<b>33,461</b>	<b>3,619</b>	<b>12.1%</b>

# 03 / 2026年3月期 業績予想

---

業績予想（通期）

## 業績予想（2026年3月期 通期）

- 電力販売額の減少を保守的に見込み、売上収益、営業利益ともに減少
- 法人ソリューション事業は堅調に推移する見込み
- 第3四半期時点の進捗はほぼ予定通り

単位：百万円

区分	2025年3月期	2026年3月期	前年対比	
	実績	業績予想	増減	対比率
売上収益	34,625	30,900	△3,725	89.2%
営業利益	9,282	7,300	△1,982	78.6%
売上収益営業利益率	26.8%	24.3%	△2.5pt	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,613	4,800	△1,813	72.5%

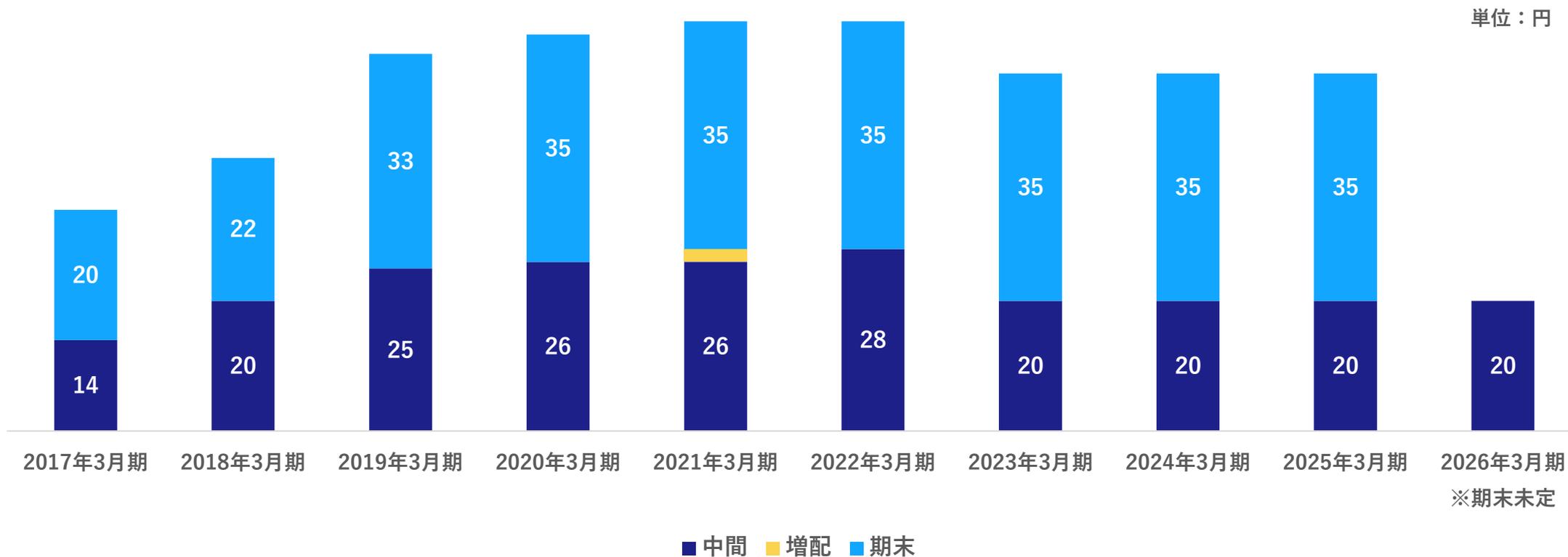
# 04/ 株主還元

---

配当方針・配当実績  
自己株式の取得

## 配当方針・配当実績

- 2026年3月期の中間配当は前期同様の20円を決議。
- 2026年3月期の期末配当は、業績の進捗を考慮しながら決定する方針とさせていただきます。



# 自己株式の取得

## 自己株式取得状況

決議	取得株式数	取得金額
2015年8月	600,000株	4億3,300万円
2016年2月	400,000株	2億6,200万円
2016年5月	753,700株	5億9,900万円
2016年8月	720,000株	5億5,900万円
2018年6月	507,800株	7億9,900万円
2018年11月	250,000株	3億8,600万円
2019年6月	500,000株	7億4,000万円
2019年11月	600,000株	7億7,900万円
2020年8月	440,000株	6億2,200万円
2022年5月・11月	596,900株	5億9,991万円
2023年8月	400,900株	4億9,991万円
2024年8月	425,200株	4億9,993万円

2024年8月決議 2025年2月取得終了  
取得株数42万5,200株、取得額4億9,993万円の自己株式取得

## 本資料に関するご注意

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有していません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。